
令和3年度
大分市民意識調査
概要版

企画部 企画課 行政改革推進室
令和4年3月

大分市への定住意向

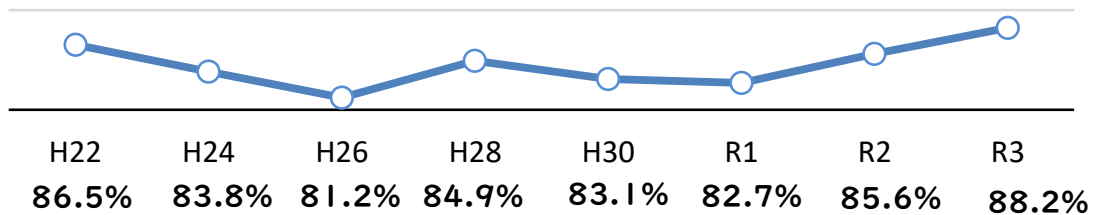
住み続けたい

88.2%

「ずっと住み続けたい」(60.4%)と、「できれば住み続けたい」(27.8%)を合わせた**定住意向は88.2%**でした。

同様の調査を開始した平成22年度以降、定住意向は最も高くなっています。

定住意向の推移



住み続けたいと思う理由は？

- 1位 自分の家や土地が大分市にある (47.8%)
- 2位 住み慣れて愛着がある (35.8%)
- 3位 生まれ育ったところである (32.5%)
- 4位 自然環境が良い (21.9%)
- 5位 買い物に便利である (15.1%)

転出したい

3.6%

「できれば市外に転出したい」(2.8%)と、「すぐにでも市外に転出したい」(0.8%)を合わせた**転出意向は3.6%**であり、昨年度の結果(3.7%)から大きな変化はありません。

転出したいと思う理由は？

- 1位 交通の便が悪い (31.9%)
- 2位 自然環境が悪い (19.1%)
- 3位 仕事や学校の関係が大分市にない (12.8%)
- 4位 人間関係が悪い (12.8%)
- 5位 教育環境が悪い／買い物に不便である (10.6%)

施策の取組の重要度と満足度

大分市では、6つの「基本的な政策」を掲げ、それに沿った42の施策の取組を展開しています。それぞれの取組について、どのくらい重要だと思うか、また、現在その取組に満足しているかを調査し、点数化を行いました。

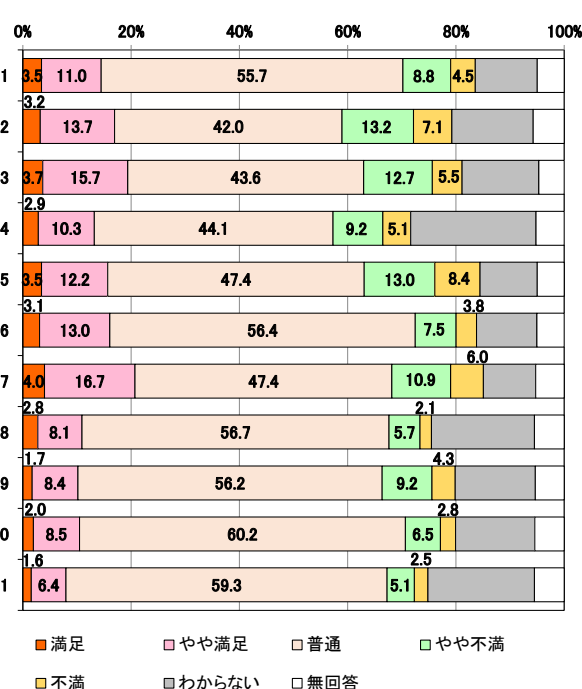
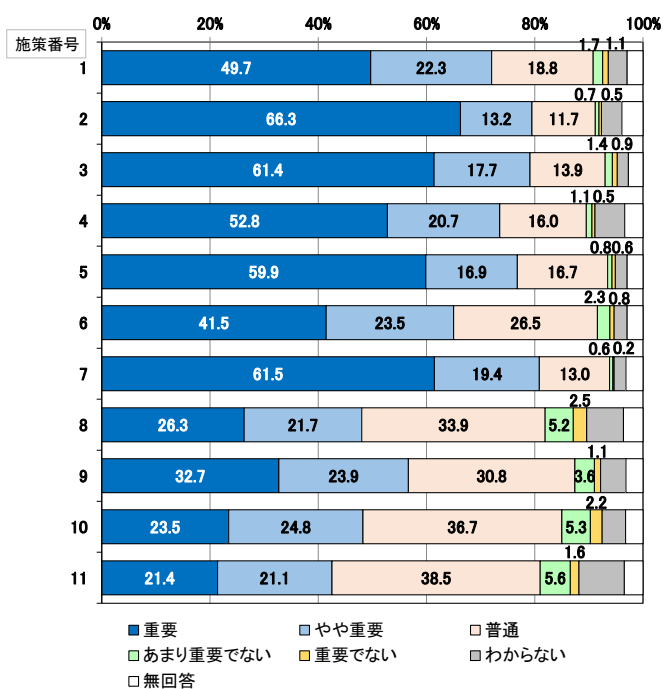
(「重要」・「満足」に5点、「やや重要」・「やや満足」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」・「やや不満」に2点、「重要でない」・「不満」に1点、「わからない」・「無回答」に0点を当てはめ、平均スコアを算出)

1 市民福祉の向上 (健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり)

重要度では「子ども・子育て支援の充実」、満足度では「健康づくりの推進」「人権教育・啓発及び同和対策の推進」の平均スコアが最も高くなっています。

※施策ごとの一番高い重要度点数と満足度点数に色付け

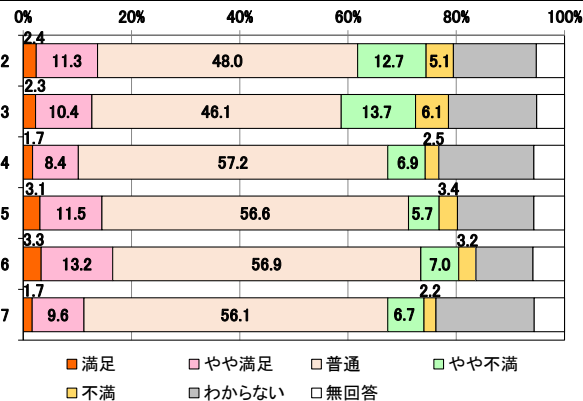
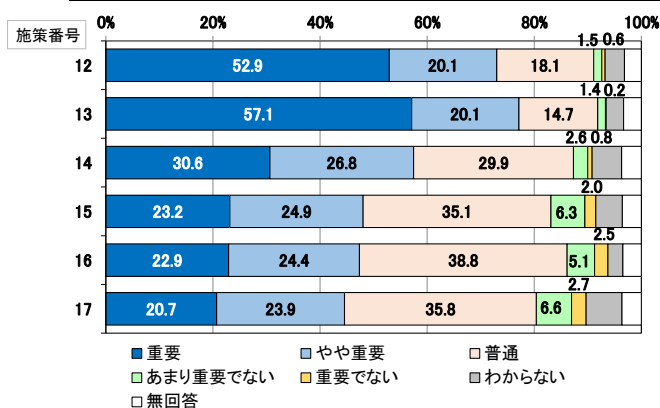
施策番号	市民福祉の向上に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
1	地域福祉の推進	4.26	3.00
2	子ども・子育て支援の充実	4.56	2.91
3	高齢者福祉の充実	4.44	2.99
4	障がい者(児)福祉の充実	4.36	2.95
5	社会保障制度の充実	4.42	2.87
6	健康づくりの推進	4.08	3.05
7	地域医療体制の充実	4.49	3.02
8	人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.72	3.05
9	男女共同参画社会の実現	3.91	2.93
10	地域コミュニティの活性化	3.67	3.00
11	健全な消費生活の実現	3.63	2.99



2 教育・文化の振興（豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり）

重要度では「子どもたちの学びを支える教育環境の充実」、満足度では「スポーツの振興」の平均スコアが最も高くなっています。

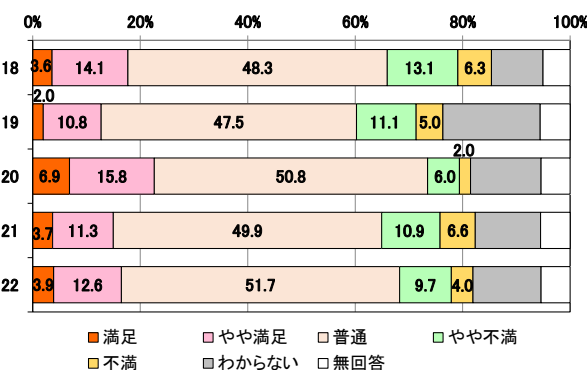
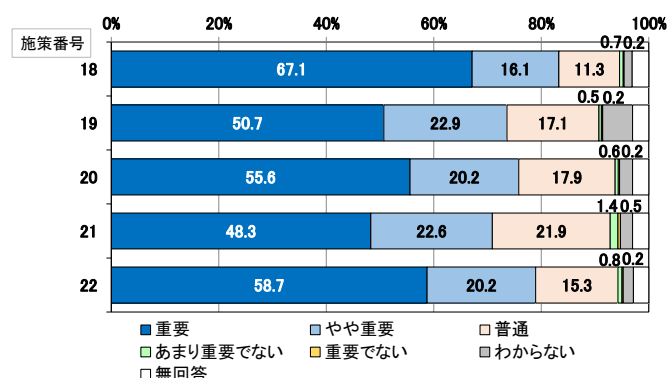
施策番号	教育・文化の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.32	2.92
13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.42	2.86
14	社会教育の推進と生涯学習の振興	3.92	3.00
15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.66	3.06
16	スポーツの振興	3.64	3.08
17	国際化の推進	3.59	3.02



3 防災安全の確保（安心・安全を身近に実感できるまちづくり）

重要度では「防災・危機管理体制の確立」、満足度では「消防・救急体制の充実」の平均スコアが最も高くなっています。

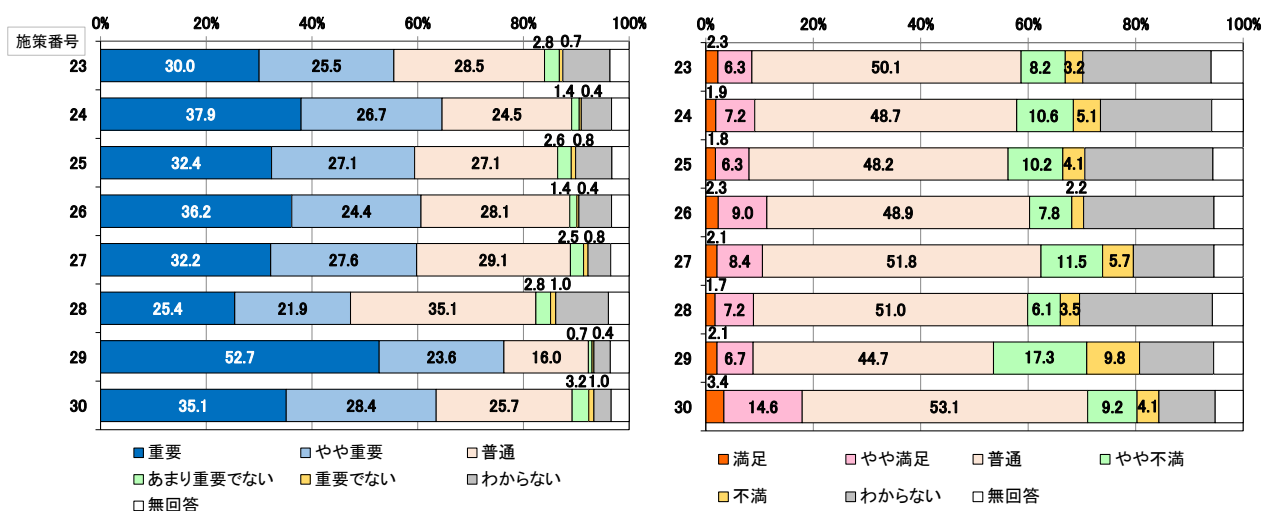
施策番号	防災安全の確保に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
18	防災・危機管理体制の確立	4.57	2.95
19	治山・治水対策の充実	4.35	2.92
20	消防・救急体制の充実	4.38	3.24
21	交通安全対策の推進	4.23	2.94
22	犯罪のないまちづくりの推進	4.43	3.03



4 産業の振興 (にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり)

重要度では「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」、満足度では「魅力ある観光の振興」の平均スコアが最も高くなっています。

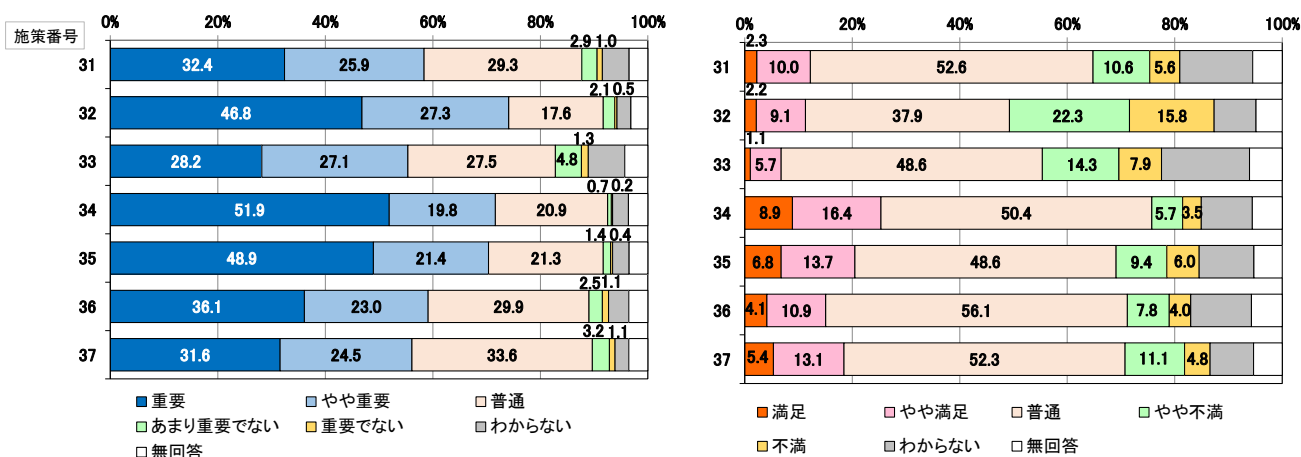
施策番号	産業の振興に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
23	工業の振興	3.93	2.95
24	農業の振興	4.10	2.87
25	林業の振興	3.97	2.88
26	水産業の振興	4.05	3.02
27	商業・サービス業の振興	3.95	2.87
28	流通拠点の充実	3.79	2.96
29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.37	2.68
30	魅力ある観光の振興	4.00	3.05



5 都市基盤の形成 (将来にわたって持続可能な魅力あふれるまちづくり)

重要度、満足度ともに「水道の整備」の平均スコアが最も高くなっています。

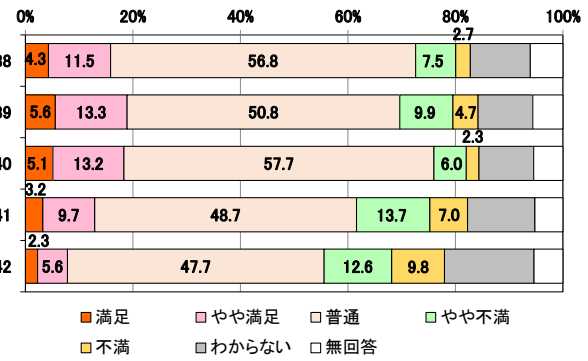
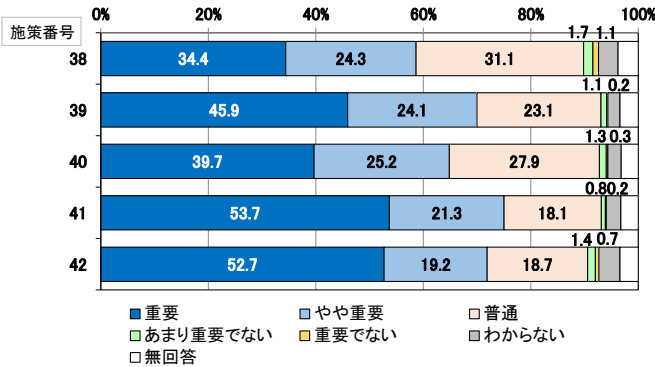
施策番号	都市基盤の形成に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
31	計画的な市街地の形成	3.94	2.91
32	交通体系の確立	4.25	2.54
33	地域情報化の推進	3.86	2.71
34	水道の整備	4.31	3.25
35	下水道の整備	4.25	3.07
36	安全で快適な住宅の整備	3.98	3.04
37	公園・緑地の保全と活用	3.88	3.04



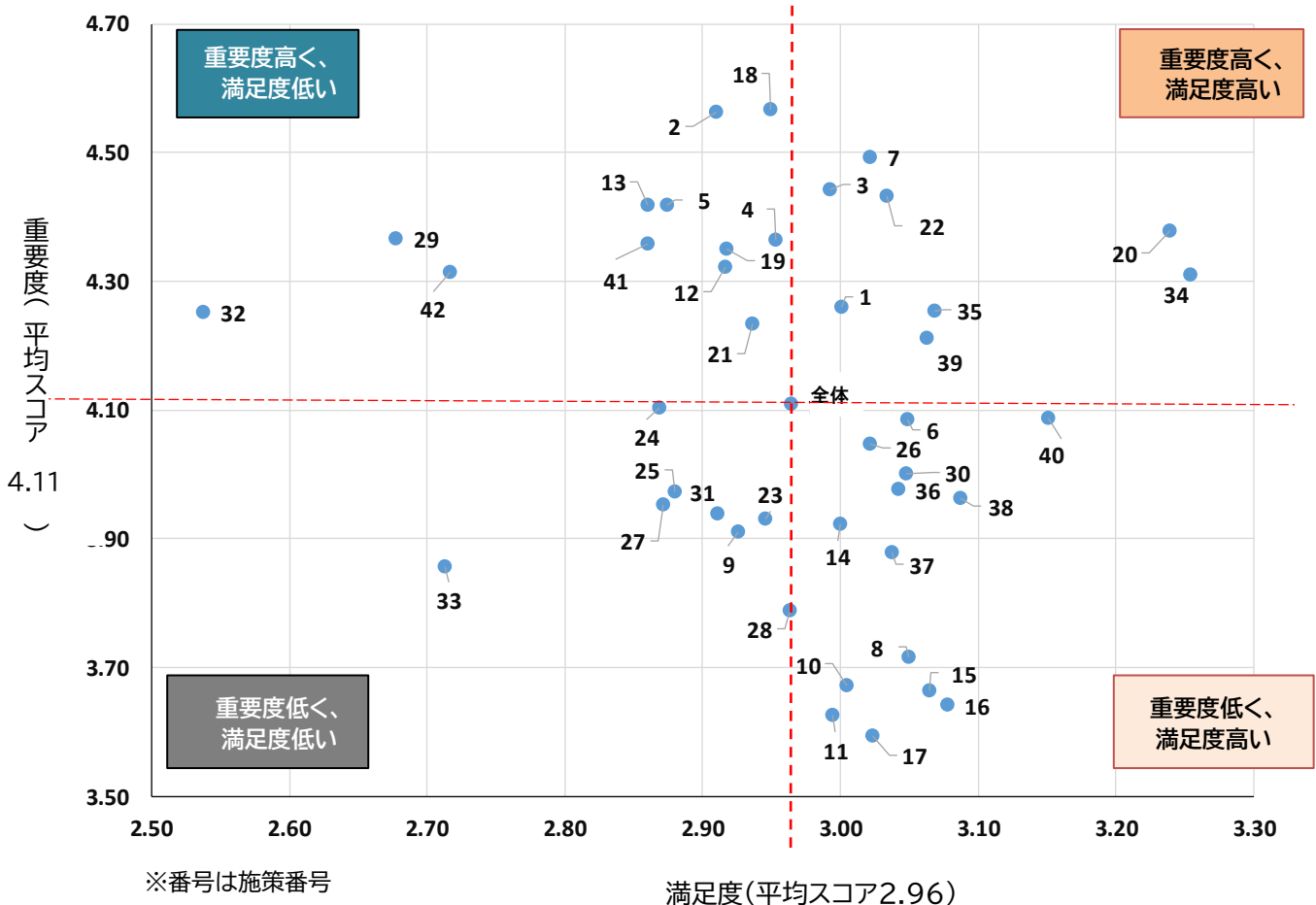
6 環境の保全 (自然と共生する潤い豊かなまちづくり)

重要度では「公害の未然防止と環境保全」、満足度では「清潔で安全な生活環境の確立」の平均スコアが最も高くなっています。

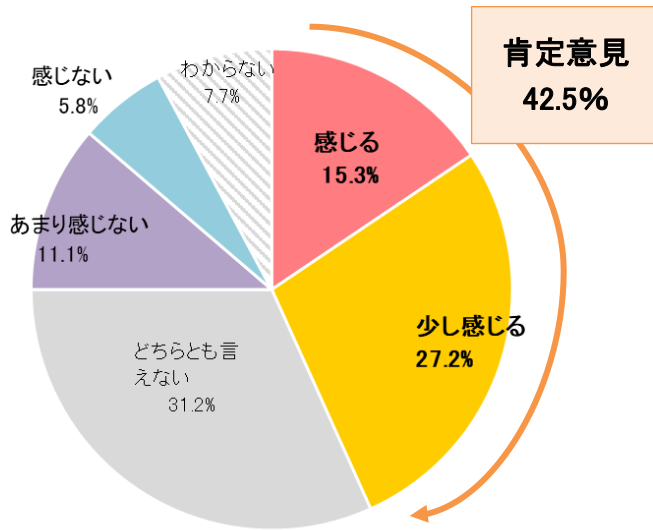
施策番号	環境の保全に関する取組	重要度 平均スコア	満足度 平均スコア
38	豊かな自然の保全と緑の創造	3.96	3.09
39	廃棄物の適正処理	4.21	3.06
40	清潔で安全な生活環境の確立	4.09	3.15
41	公害の未然防止と環境保全	4.36	2.86
42	地球環境問題への取組	4.31	2.72



◆重要度と満足度の平均スコアによる相関図



行政サービスの身近さについて



求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じるか？という設問に対して、「感じる」(15.3%)と「少し感じる」(27.2%)を合わせた**肯定意見は42.5%**でした。

「あまり感じない」(11.1%)、「感じない」(5.8%)を合わせた否定意見は16.9%でした。

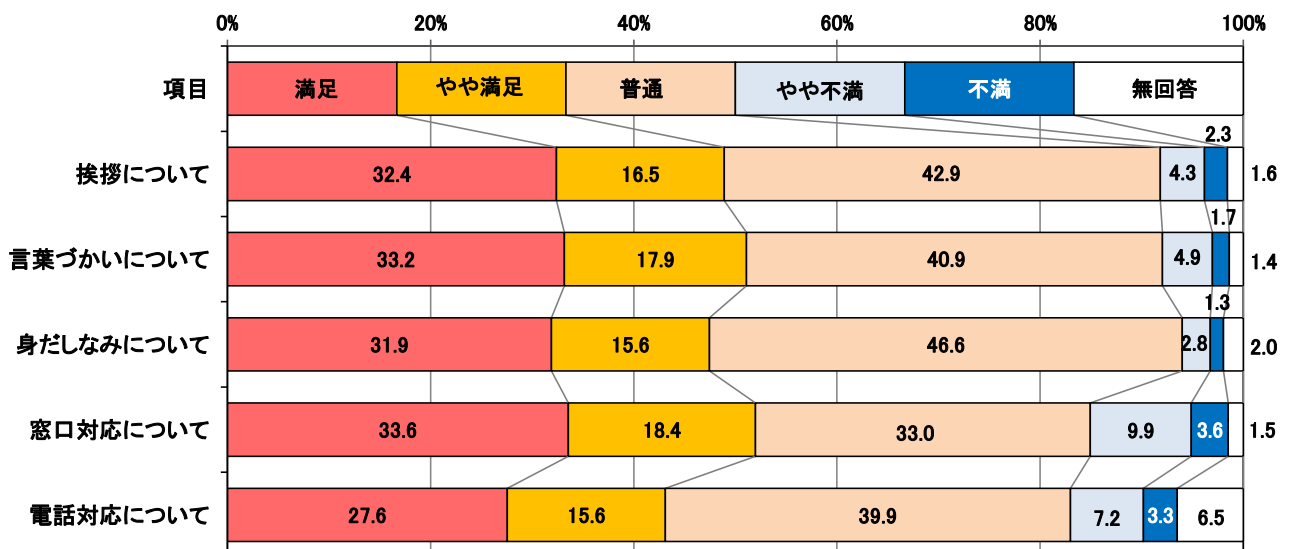
【参考:昨年度の結果】

肯定意見:25.9% / 否定意見:16.2%

大分市が行っている業務や個別の事業について

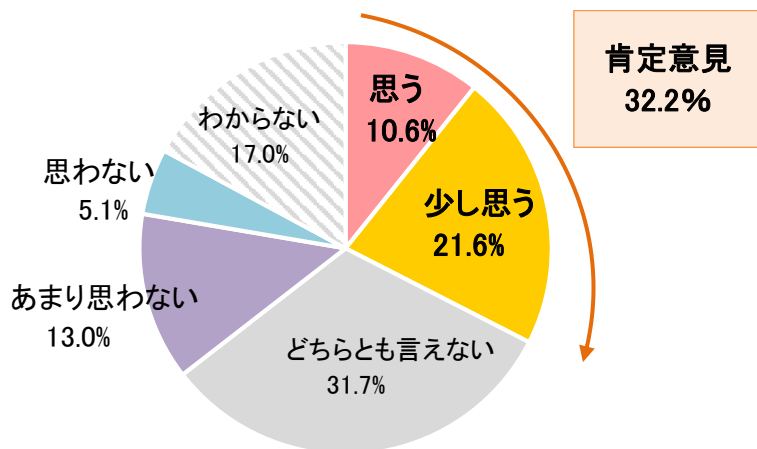
(1) 市職員の接遇について

過去1年くらいの間で市役所に問合せをしたことがある方を対象に、職員の対応等についてどのように感じたかを聞いたところ、全項目において満足(「満足」と「やや満足」)の割合が40~50%を占めました。



(2) 市民のまちづくりへの参加について

問: 大分市は市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。



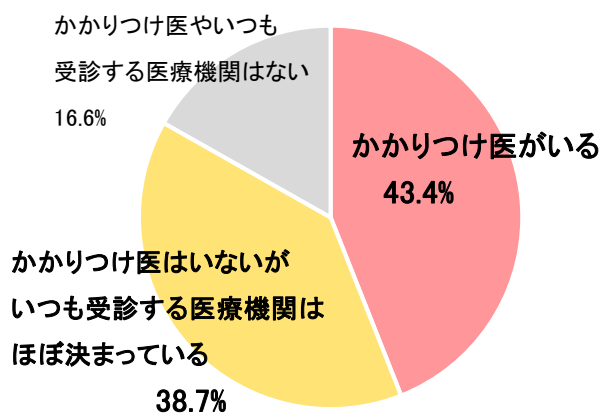
市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいるか について、「思う」(10.6%)、「少し思う」(21.6%)を合わせた**肯定意見は32.2%**でした。「思わない」(5.1%)、「あまり思わない」(13.0%)を合わせた**否定意見は18.1%**でした

【参考: 昨年度の結果】

肯定意見: 35.1% / 否定意見: 19.8%

(3) かかりつけ医について

問: 健康状態や病気のことので気軽に相談でき、決まって診察を受ける、かかりつけ医がいますか。



「かかりつけ医がいる」(43.4%)「かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている」(38.7%)を合わせると、**82.1%の方がいつも受診する医療機関を決めています。**

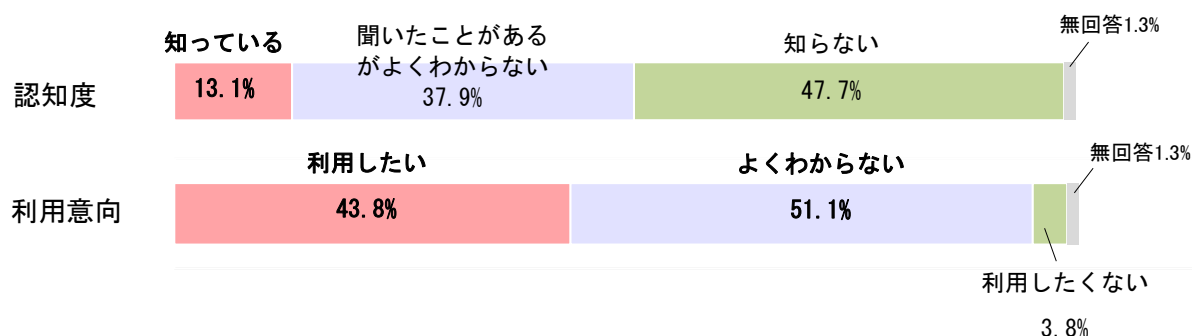
【参考】昨年度調査の結果

- ・かかりつけ医がいる: 47.9%
- ・かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている: 35.8%
- 合計: 83.7%

(4) 地域医療情報ネットワークについて

問: 地域医療ネットワーク(※)を知っていますか。また、構築された場合に利用したいと思いますか。

※情報通信技術 (ICT) により、病院、薬局、健診施設、介護施設などが個別に持つ健康に関する情報を一元的に管理し、共有を可能とする仕組み



(5) 大分市の国際化施策について

問:大分市と海外との交流が進むことで、どのようなことを期待しますか。

1位 経済交流が進むことにより、地域が活性化すること	54.6%
2位 国際的な感覚を持った人材が増えること	48.6%
3位 外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること	27.6%

(6) 消防団について

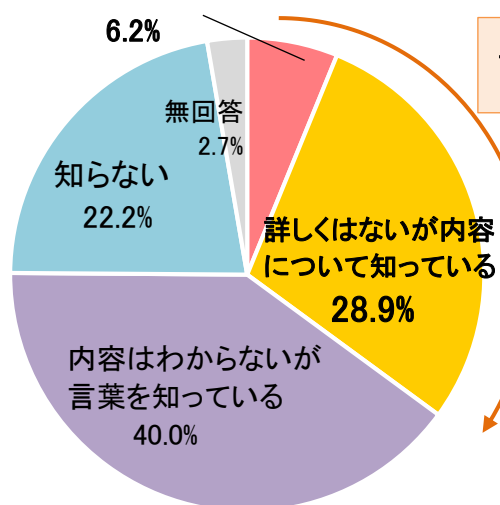
問:消防団のことをどの程度知っていますか。

1位 どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない	49.1%
2位 名前は知っているが、何のための組織か知らない	32.9%
3位 活動の目的や活動内容まで詳しく知っている	9.7%

(7) 男女共同参画社会について

問:「男女共同参画社会」について知っていますか。

内容をよく知っている



「男女共同参画社会」について「内容をよく知っている」(6.2%)、「詳しくはないが内容について知っている」(28.9%)を合わせた認知度は35.1%でした。

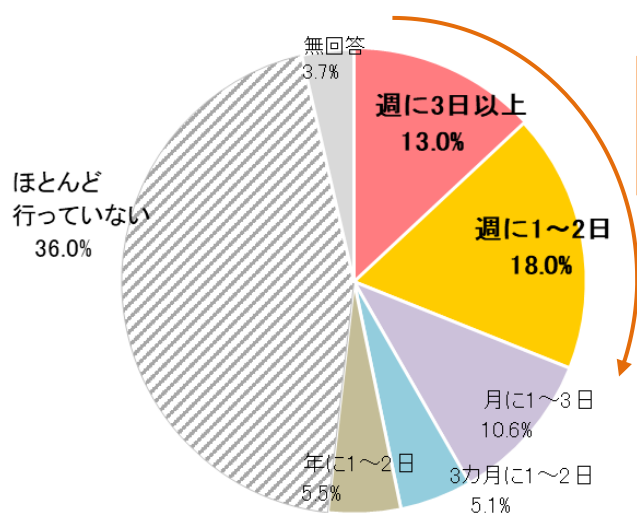
(8) 文化施設について

問:大分市の文化施設で主に利用しているのはどこですか。

1位 J:COMホルトホール大分	53.6%
2位 コンパルホール	35.5%
3位 大分市美術館	32.5%
4位 大分市内公民館	16.8%

(9) スポーツへの取組について

あなたはスポーツをこの1年間にどのくらいの割合で行いましたか。

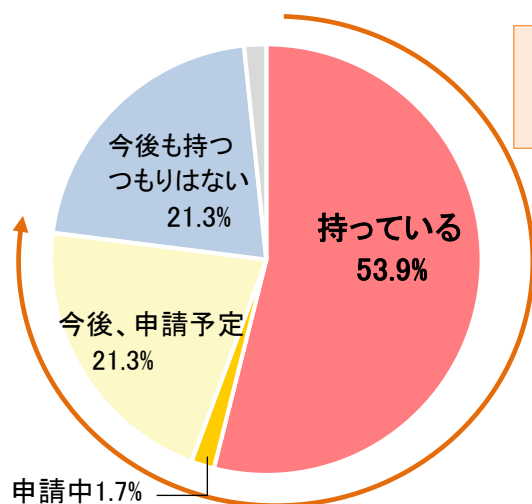


週1回以上のスポーツ
実施率 31.0%

この1年間にどのくらいスポーツを行ったかについて、「週に3日以上」(13.0%)、「週に1~2日」(18.0%)となっており、合計すると週1回以上のスポーツ実施率は 31.0%となっています。

(10) マイナンバーカードの取得について

ア あなたはマイナンバーカードを持っていますか。



マイナンバーカードを持っている／持つ予定
76.9%

マイナンバーカードの取得について「持っている」(53.9%)、「現在、申請中である」(1.7%)、「今後、申請予定である」(21.3%)を合わせた割合は 76.9%となっています。

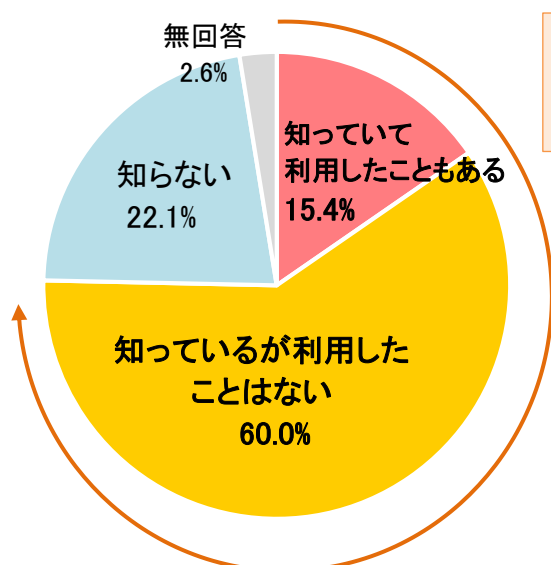
なお、「今後持つつもりはない」と回答した方の割合は 21.3%でした。

(アで「今後も持つつもりはない」と回答した方)
 イ マイナンバーカードを持たない理由は何ですか

1位 個人情報の漏洩や不正利用が心配	56.2%
2位 持つことによるメリットを感じない	52.7%
3位 その他(制度に対する不安、手続きの煩雑さ など)	11.3%

(11) 証明書コンビニ交付サービスについて

問:「証明書コンビニ交付サービス」について知っていますか。

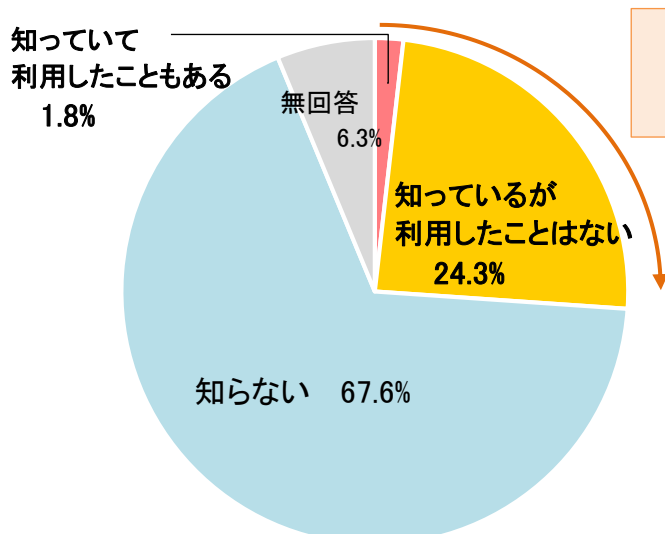


サービス認知度
75.4%

「証明書コンビニサービス」について「知っているが利用したこともある」(15.4%)、「知っているが利用したことはない」(60.0%)となっており、サービスの認知度は75.4%でした。

(12) マイナンバーカードの「出張申請サポート」について

問:マイナンバーカードの「出張申請サポート」について知っていますか。



サービス認知度
26.1%

マイナンバーカードの「出張申請サポート」について、「知っているが利用したこともある」(1.8%)、「知っているが利用したことはない」(24.3%)であり、合計した認知度は26.1%でした。

(13) 大分市の行政改革について

ア 市役所でよく利用する窓口(部署)はどこですか

1位 戸籍・住民票・マイナンバーに関する窓口	74.9%
2位 国民健康保険に関する窓口	16.8%
3位 税金に関する窓口	16.5%
4位 高齢者福祉に関する窓口	13.4%

イ 行政手続や申請をする時の環境について、あなたが望むものはどれですか。

1位 申請書の記入欄を少なくしてほしい	39.6%
2位 インターネットを利用して自宅などで申請や手続ができるようにしてほしい	31.1%
3位 申請書の表現をわかりやすい言葉にしてほしい	29.9%
4位 職員が対応するまでの待ち時間を短くしてほしい	29.9%

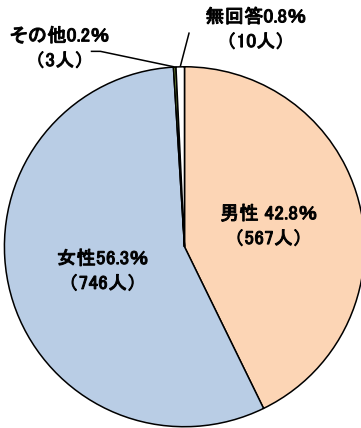
ウ 行政改革に係る取組について、知っている取組はどれですか

1位 各種行政手続の簡素化、利便性向上	27.1%
2位 ネーミングライツやふるさと納税制度などを活用した自主財源の確保	13.9%
3位 市民のまちづくりへの参加機会の確保	12.1%
4位 大分県や周辺の市町との連携強化	8.5%

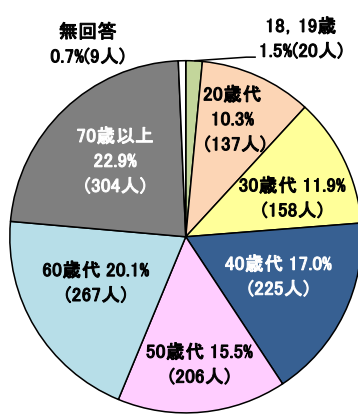
調査対象者の構成

多くの市民の皆さまにご協力をいただき、ありがとうございました

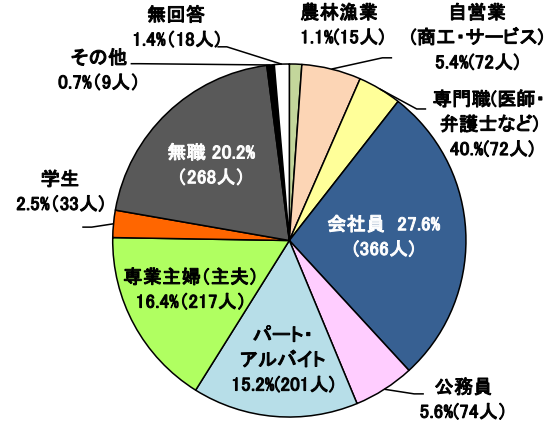
性別



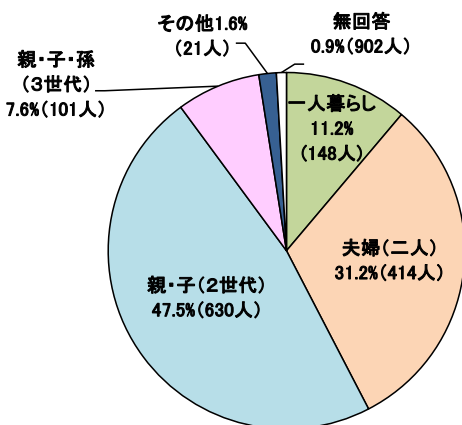
年齢



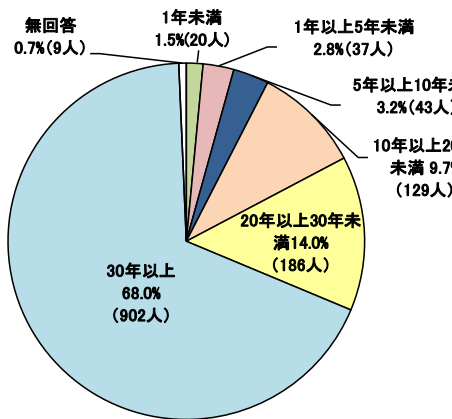
職業



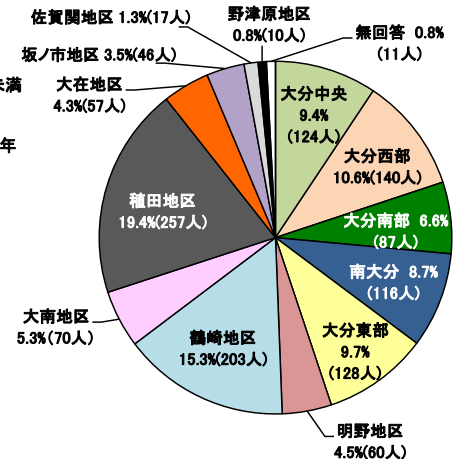
家族構成



居住年数



居住地



「大分市民意識調査」について

大分市では、市民の皆さまの意向や要望などを把握し、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考とするため、毎年市民意識調査を実施しております。詳細な結果と分析は報告書にまとめ、今後の市政運営の基礎データとして活用します。

■ 調査の概要

- ◇ 調査地域 大分市全域
- ◇ 調査対象者 住民基本台帳に記載された大分市内在住の18歳以上の市民
- ◇ 対象者数 3,500人
- ◇ 抽出方法 無作為抽出
- ◇ 調査方法 郵送による調査票の配布、郵送回収あるいはインターネット回答
- ◇ 調査期間 令和3年11月10日(水)～12月10日(金)
- ◇ 有効回答数 (率) 1,326 (38.2%) ※有効回答率=回答総数÷(発送数-不明戻数)

■ 発行 令和4年3月 ■ お問い合わせ 大分市企画部企画課 行政改革推進室

(TEL)097-537-5718 (FAX)097-534-6182

(E-Mail) gyokaku@city.oita.oita.jp